

AFPY

Adventure Friendship Program in Yamaguchi

教師が変わる 子どもが変わる

笑顔がつながる 心がつながる

LET'S アドベンチャー!



AFPY (アフピー) とは

他者とかかわり合う活動を通して、個人の成長を図り、豊かな人間関係を築くための考え方と行動の在り方を学び合う、山口県独自の体験学習法です。



山口県教育委員会

AFPYの基本的な考え方

AFPYのねらい

人間関係を深める活動（アクティビティ）を生かして、よりよい集団・学級・学校づくりに取り組む中で、一人ひとりの人間的な成長を促します。

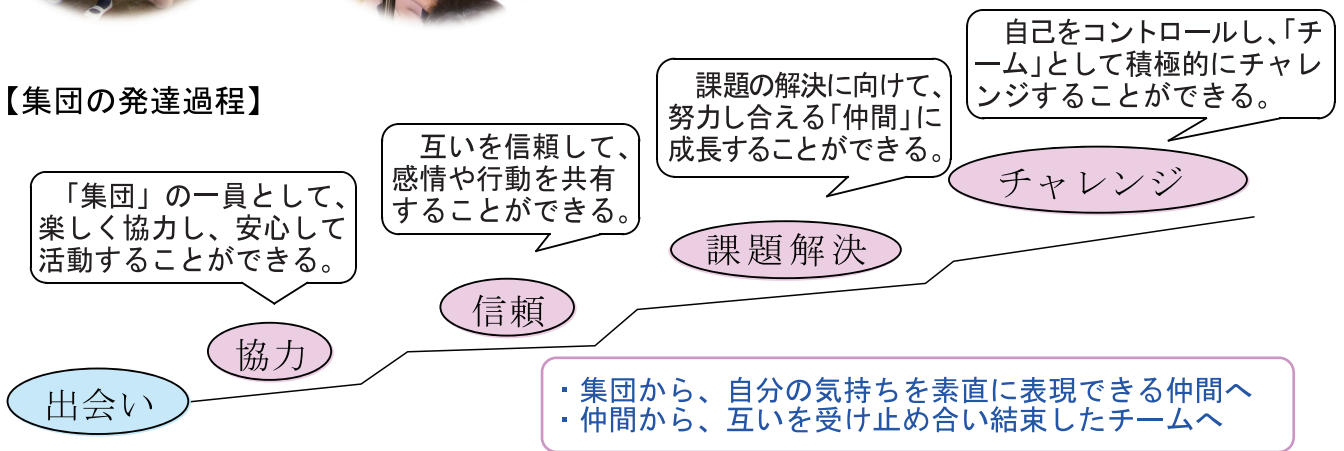
大切にしたいものは…「心」



みんなで「絆」を深めよう

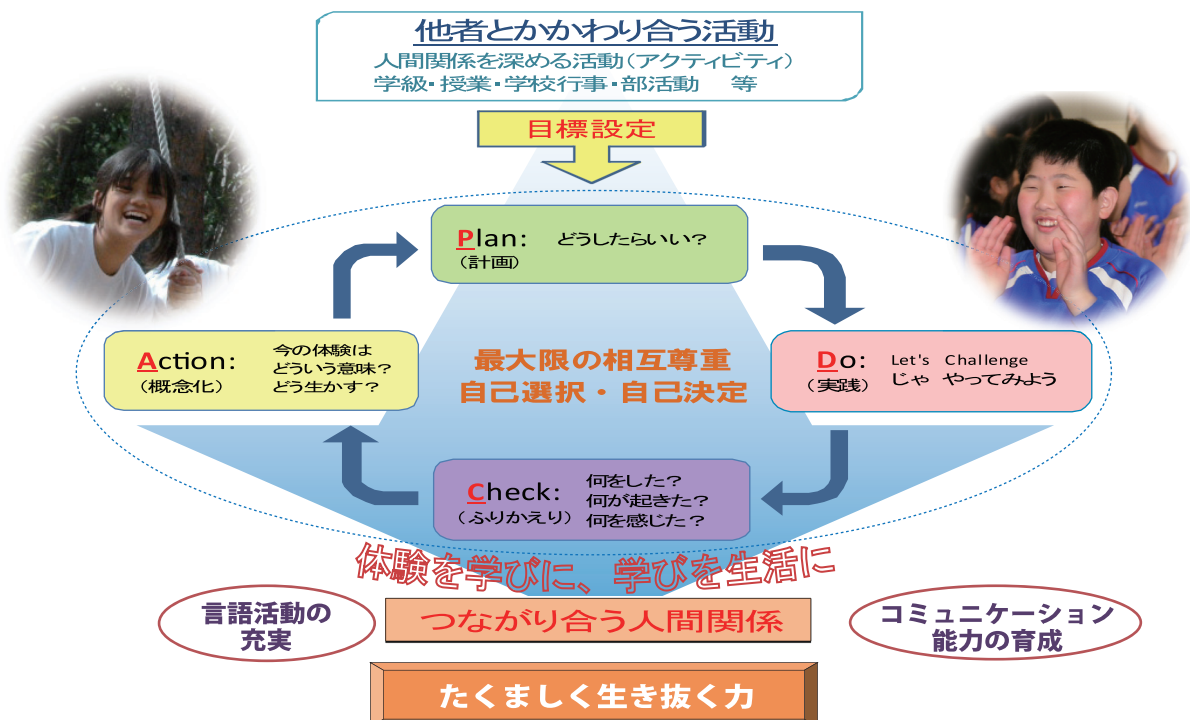


【集団の発達過程】



マネジメントサイクルを生かした人間関係づくり

AFPYにおいても、マネジメントサイクルを取り入れています。様々な活動の中でPDCAサイクルにより、豊かな人間関係を育みます。



人間関係を深める活動（アクティビティ）の実践例

AFPYは、集団の成長を促し、豊かな人間関係を育みます。互いに認め合い、支え合う仲間づくり・学級づくりの取組として、以下のような活動があります。

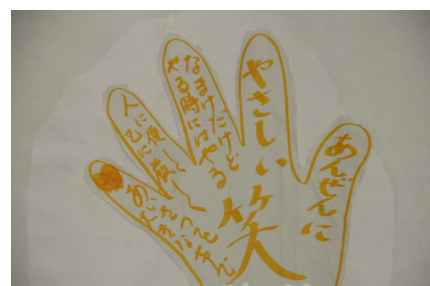
【出会いの活動例】

ねらい	互いに知り合うきっかけをつかむ
活動	①指導者は、「誕生日」「好きな色」「好きな季節」などを伝え、「話し合いながら」「無言で」等の条件を加える ②参加者は、同じ回答者同士で集まり、輪になる。その際、隣の人と必ず自己紹介をする
指導者の言葉がけ	・どうやって自分の仲間を見つけた？ ・自分の仲間を見つけたとき、どんな気持ちだった？ など



【意思疎通を図るための活動例】

ねらい	互いの意見や気持ちを的確に伝え、相互交流を深める
活動	①「自分が大切にしていること」のベスト5を紙に書く ②周りの人と書いたことを紹介し合う
指導者の言葉がけ	・自分と周りの人には、どんな共通点や違いがあった？ ・互いを大切にして、生活するためにはどうする？ など



【目標設定のための活動例】

ねらい	個人目標やグループ目標を設定し、全員で共有する
活動	①手形の中に一人ひとりの目標を書く ②互いの考えを伝えた後、全体の目標を決めて書く ③学級掲示し、常に確認しながら話し合う
指導者の言葉がけ	・一人ひとりの目標には、どんな思いが込められているかな？ ・日々の生活で、どんなことに気を付けて行動しますか？ など



【課題解決のための活動例】

ねらい	互いにコミュニケーションを図り、協力して課題を解決する
活動	①全員が輪になり手をつなぎ、つないだ間にフラフープを入れる ②フラフープが一周するまでの目標タイムを設定し、挑戦する ③目標タイムをクリアできるよう、グループでチャレンジする
指導者の言葉がけ	・友だちのどんなやり方が参考になった？ ・取り組んでいるときは、どんな声が励みになった？ ・目標が達成できたとき、どんな気持ちだった？ など



※ 活動については、上記の他にも「緊張をほぐすための活動」「信頼関係を確認する活動」等があります。

『AFPY』についてのQ&A

Q1 AFPYには、どのような効果がありますか？

◆児童生徒が互いを最大限に尊重し合い、多様な自己決定の経験をすることで、自己肯定感や自己有用感等が高まります。

また、規範意識や思いやりの心、コミュニケーション能力等が醸成され、豊かな人間関係が育まれます。

Q2 AFPYはどのような教育活動で活用できるのですか？

◆すべての教育活動（各教科・道徳・特別活動・部活動等）において、AFPYを活用した取組ができます。

児童生徒が互いに尊重され、一人ひとりが達成感を実感できる活動を仕組むことが重要です。

Q3 教師（指導者）として心がけることは？

◆児童生徒を信頼することです。児童生徒は、試行錯誤しながら目標を達成していく力をもっています。

結果ではなく、過程を大切に、児童生徒の失敗を含めた様々な体験を成長へとつないでいくことが大切です。

Q4 「ふりかえり」を効果的に行うための留意点は？

◆「ふりかえり」では、一人ひとりの心情や行動の変化、集団の取組状況や課題等について、互いの気持ちを素直に伝え合うことが重要です。

取組の節目節目で、児童生徒が自分自身や集団の成長を実感できるよう支援してください。

Q5 アクティビティを知らないと、実践はできませんか？

◆アクティビティを実践するだけがAFPYではありません。

目標達成に向けた様々な活動において、場を捉えた「ふりかえり」を行い、学びのサイクルに基づき、個人と集団の成長を支援することがAFPYです。

Q6 児童生徒の問題行動等が減少するのですか？

◆AFPYに取り組むことによって、つながり合う人間関係を育むことができます。

認め合い、安心感の得られる集団においては、一人ひとりが充実した学校生活を送ることができ、問題行動や不登校等の未然防止につながります。



山口県教育庁 社会教育・文化財課 083-933-4656

<Web><http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a50400/index/>

山口県教育庁 学校安全・体育課 083-933-4680

<Web><http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a50500/index/>